

平成 25 年 6 月 4 日

Ref. 13-0604-010

～生鮮野菜の安定調達を目的に、熊本県でトマトを生産～

農業法人・株式会社モスファーム熊本を設立

モスバーガーを展開する株式会社モスフードサービス（代表取締役社長：櫻田 厚、本社：東京都品川区）では、モスバーガー店舗で使用する生鮮野菜の安定した調達と産地との協力体制強化を目指し、2013年4月3日に農業法人・株式会社モスファーム熊本を設立しました。6月より、作付けを開始し本格稼働します。当初は、糖度や酸味に優れたトマト約150トン（年間収穫総量）を生産する計画です。



【農場看板】

株式会社モスファーム熊本は、モスフードサービスと、株式会社うえなか（農業生産法人、代表取締役社長：上中 國雄、所在地：熊本県八代市）ならびに個人の生産者などとの共同出資会社で、資本金は4,020万円です。一般株式会社の農業生産法人への出資については、農地法により「株式の譲渡制限」があります。農業関係者（農家、農協等）以外の構成員は、総議決権の1/4以下と決められています。当社は、新会社に対し2,000万円を出資し、49.75%の株式を保有する株主となります。無議決優先配当株式が保有株式66.5%となるため、議決権ベースは24.9%と、1/4以下となっています。

当社では、本来的に産地の活性化を目指して企業が協働して体質強化・向上していくために、こうした共同出資方式を推進しております。今回の設立は、2006年設立の株式会社サングレイス（静岡県菊川市）に次ぐ、2例目の農業法人の設立となります。

昨今、天候不順や新種の病気発生に左右され、生鮮野菜の安定調達が困難な傾向にあり、とくに品質の良いトマトは、9月～11月時期の不足が断続的に続いてきました。モスファーム熊本は、不足が懸念される9月～11月に収穫のピークになるように栽培管理を行う計画で、今後は作付け面積も徐々に増やし、安定した数量の確保を目指していきます。トマトの年間収穫総量は約150トンで、このうち当チェーンで使用するLサイズの優良トマトの収穫は約38トンを見込んでおります。

モスフードサービスでは、「人間貢献・社会貢献」の経営理念のもと、「おいしさ、安全、健康」という考え方を大切にした商品を「真心と笑顔のサービス」とともに提供することに一貫して取り組んでいます。

＜株式会社モスファーム熊本 概要＞

株式会社モスファーム熊本は、熊本県八代市と山都町に計 2 農場を保有し、総作付面積は約 1 ヘクタール（約 3,000 坪）です。糖度・酸味に優れた当社の規格にあう大きいサイズのトマトを中心に生産開始します。

八代農場は、八代海に面した八代平野に位置し、ミネラル分の豊富な土壌を活かして 10～6 月の拠点としてトマトを生産します。国内屈指のトマト産地である八代地域にて、「おいしくて、栄養価の高い」モスの理想とするトマトの栽培を目指します。

山都農場は、標高 500m 地帯に位置し、夏の冷涼な気候を活かした 7～11 月の拠点としてトマトを生産します。トマト栽培が終了した冬期には、レタスの栽培にも取り組む計画です。中山間地の農業振興、雇用の創出という面でも、地域貢献、社会貢献を図ってまいります。

- 設立 : 2013 年 4 月 3 日 ※本格作付け開始は、2013 年 6 月
- 商号 : 株式会社モスファーム熊本（農業生産法人）
- 資本金 : 4,020 万円
- 所在地 : 熊本県八代市鏡町北新地 510 番地
- 代表者 : 代表取締役社長 上中 智晴（株式会社うえなか取締役）
- おもな役員 : 取締役 佐藤 秀行
(株式会社モスフードサービス 商品本部 アグリ事業グループ
チーフリーダー)
- 施設 : 八代農場（熊本県八代市鏡町貝洲地区） 0.5 ヘクタール
: 山都農場（熊本県上益城郡山都町下名連石地区） 0.5 ヘクタール
- おもな出資者 : 株式会社モスフードサービス
: 株式会社うえなか
他、個人生産者

＜参考＞

【『モスの生野菜』について】

日本全国約 3,000 軒の協力農家によって農薬や化学肥料に極力頼らない方法で生産された野菜を、モスバーガーでは『モスの生野菜』と呼んでいます。安心・安全でおいしい野菜は、土づくりにこだわった農法を取り入れ、良い土がおいしく健康な野菜を育てると考えています。土壌の成分を分析し、土に必要な栄養分を必要な量だけ与える、というやり方で育てられています。モスバーガーのお店では、その日に届く野菜の生産者を店内の黒板にて表記し、「生産者の顔が見える野菜」としてご提供しています。

【株式会社うえなか について】

2004 年より当社との契約栽培を開始しました。主に北海道、東北、関西エリアのモスのお店に、特別栽培農産物（農薬散布回数、化成窒素施肥量、熊本県慣行基準の 5 割減）のトマト、レタス、キャベツを供給している農業生産法人です。株式会社うえなかでは、2004 年に株式会社北新農園、2011 年に株式会社ハレノヒファームという 2 社の農業生産法人を設立しており、高品質なトマトの安定生産を図りながら、次世代を担う若手農業者の育成にも力を入れている会社です。

- 資本金 1,000 万円
- 売上高 43,000 万円

＜この件に関する問い合わせ先＞

株式会社モスフードサービス 広報 IR グループ TEL. 03-5487-7371 FAX. 03-5487-7389
〒141-6004 東京都品川区大崎 2-1-1 ThinkPark Tower 4F
<http://www.mos.co.jp> E-mail. pr@mos.co.jp